

知床の窓から見えるもの

2021年5月1日（土曜日）

「ホタテの出荷」

皆さん、こんにちは。

はじめまして。昨年9月から診療所で看護師として働かせていただいています。

看護師になった2016年から2020年8月までは系列病院である孝仁会記念病院の方で勤務していました。

釧路では混合病棟（内科、整形、泌尿器）で2年勤務し、その後循環器内科で2年勤務しておりました。

現在中標津から診療所まで通勤していますが当初は運転に自信もなくとても不安でした。現在は通勤にも慣れましたが中標津と羅臼の天候の違いや冬の天候に最初はすごく不安と恐怖が大きかったです。

羅臼診療所は総合診療のため様々な疾患を抱える患者様や24時間救急患者様を受け付けていますので初めての経験も多く日々たくさんの事を学ばせていただいています。

分からないことが多く看護師として知識や技術不足を痛感しておりますが職員や患者様がとても優しく接していただいているため、様々な経験を積み、知識や技術として吸収させてもらっています。

私は幼少期を厚岸で過ごしましたが、父の地元が羅臼であるため小さい頃から何度も羅臼へ遊びにきていました。羅臼はどれも魚介類が美味しく小さい頃から大好きでした。特に羅臼の魚介類で好きなのはホタテ、ホッケ、イクラです。その中でも実家がホタテの養殖をしている為、小さい頃から甘みが強くぷりっとしているホタテが大好きです。羅臼で勤務するようになってからは浜へよく行き、邪魔しない程度に手伝わせてもらいました。お手伝いする中で大きくなるまでには年数がかかり手間がかかるということを知りました。先日ホタテの出荷があり沖と一緒に連れて行ってもらいましたが、夜中からの操業であるためとても寒く眠かったです。ホタテを海から荷揚げし陸でカゴから出し出荷するのですが、どちらも大変な仕事だと思いました。寒い中頑張っている漁師の皆さんがいるからこそ羅臼の魚介類はとても美味しいんだなと感じました。様々な産地のホタテを食べたことありますが、羅臼産は別格の美味しさだと思っています。（父が作るホタテは世界一美味しいです）

看護師として仕事を頑張りつつ漁業も堪能し楽しい生活を送れたらと思っていますのでどうぞよろしくお願い致します。

